



富士宮市立大宮小学校 学校だより

学校教育目標 いい笑顔 輝く瞳 光る汗

令和2年度 6月号

学校再開～「新しい生活様式」のもと、仲間と一緒に楽しい学校生活を～

初夏を迎え、木々の緑もますます青々としてきました。今日から学校が本格的に再開しました。子供たちの元気な姿を目の前にし、再開できた喜びと共に、学校における集団感染を起こすことがないように、感染防止にこれまで以上に細心の配慮をしていかなければと気が引き締まる思いでいっぱいです。長い臨時休業で、これまで毎日学校へ行くことが当たり前だったことが、どんなにありがたいことか実感した子も多いかと思います。この当たり前がずっと続くようにみんなで、できることを精一杯行っていきたいと思います。

5月末に行った登校日から、子供たちには感染防止のための「新しい生活様式」としてみんなで気を付けて行くことを具体的に指導しています。慣れるまで繰り返し指導していきませんが、これが習慣化されてくるように取り組んでいきます。引き続き御家庭と学校とが協力しながら緊張感を持って取り組んでいきたいと思います。

一人一人の命を守るために

子供たちには、「自分を守る みんなを守る」ために、手洗い・マスク・検温・接触しない・人混みを避ける・早寝早起きの六つを指導しています。

学校では、子供たちの教室や使用した物を放課後教職員で消毒しています。また、机の間隔や学習形態にも配慮し、できるだけ近い距離での会話にならないようにしています。また、これまでに遅れてしまった学習を取り戻すために、教科によっては単元を入れ替えたり、進め方を変えています。何よりも大事なことは、子供たちに過重な負担がかからないようにすること、一人一人にしっかりと学力が付くことです。1週間の予定を立てながら、子供たちと見通しをもって進めていきます。

御家庭では、「生活のリズムをとりもどす」ために、早寝・早起き・朝ご飯の基本のリズムを整えていただき、毎朝の検温をよろしくお願いします。もし、発熱などの症状があった場合には登校せずに、様子を見ていただきたいと思います。

【夏休みについて】

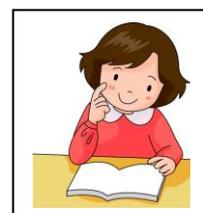
今年度は、臨時休校の影響で、富士宮市内小中学校の夏休みが短縮になりました。

1学期終業式・・・8月7日（金）

夏休み・・・8月8日（土）～ 8月16日（日）

2学期始業式・・・8月17日（月）

※宮踊り大会は、中止になりました。



【ノーメディア3デー】

今年度は、毎月、第一金・土・日を「ノーメディア3デー」と設定しました。ゲームやテレビなどのメディアに頼らず、読書に親しむ等、目標を決めて過ごすようお子様にお声かけください。詳しくは、図書館便り「本とともにだち」（6月2日付け）を御覧ください。

【今年度の水泳の授業の中止について】

学校が再開されたところですが、富士宮市内の小中学校において、今年度の水泳の授業は以下のような理由から、中止とさせていただきます。

(1) 濃厚接触が避けられないことについて

- ① 「授業を見学する児童が、児童間の距離を1～2m以上確保する」ことが困難である。
- ② 「プールに一齐に大人数の児童が入らないようにすること」が困難である。
- ③ 「児童同士や教師と児童が手をつないだり、体を支えたりするなど密接する活動を避けること」が困難である。
- ④ 「事故防止上の、教師や児童によるプールサイドでの人数確認は、プールサイドで児童が互いに手をつないだり、密着して座ったりすることはせず、2m以上の身体的距離を確保しつつ確認すること」が困難である。
- ⑤ 「更衣室については、一齐に利用させず少人数の利用にとどめること」が困難である。

(2) 水泳授業を取り扱わないことについて

① 小学校学習指導要領 第3章指導計画の作成と内容の取扱い(P.168)

「D水遊び」及び「水泳運動」を扱わないことができる条件としては、学校及びその近くに公営のプール等の適切な水泳場がない場合が挙げられる。しかし、その場合であっても、事故防止等の観点からこれらの心得については必ず取り上げることが示している。

② これらの指導を、保健の授業で行っていく。

【令和2年度PTA総会書面議決の結果について】

結果:全ての議案について、過半数の賛成をもって可決されました。
それにより、吉澤祐太様が新PTA会長に承認されました。



【SDG s】という言葉を知っていますか？

この新型コロナウイルス感染症は日本だけでなく世界中に蔓延し、世界中の国々が感染防止に努めています。休み中にテレビなどでいろいろな国の様子を耳にしたことでしょうか。日本だけでなく世界の人々が健康に安心して生活できる日が一日も早くくることを願っています。

そこで、今年は、「SDG s」について学習する年にしたいと思います。「SDG s」という言葉を知っていますか？日本語に直すと「持続可能な開発目標」という意味で、2030年までに、世界のみならずよりよい未来を作るために取り組んでいく国連(国際連合)で決まった17の目標です。その1つを紹介します。

『すべての人に健康と福祉を』: 貧しい国では5歳まで生きられない子供が大勢います。治すことができるマラリアや肺炎でもワクチン等がなく多くの命が失われています。

大宮小のみなさんがエコキャップを集めていますね。このキャップ800個でワクチン1本分になります。たった一本？と思うかも知れませんが、これならみなさんもできることです。4月に、3年生のみなさんから使わなくなった黄色い帽子を寄付してもらいました。これは、帽子が手に入らないカンボジアの子供たちに届けられ、カンボジアの子供たちが被って登校するそうです。熱中症防止になっています。

17の目標を見ると、私たちにできる取組がもっともっとあります。今年は、総合的な学習(富士山学習)などで、このSDG sについて繋げて考えてみてください。私たち一人一人の力は小さいけれど、みんなで続けていくことで大きな力になっていきます。世界のため、大宮小から小さな一歩を踏み出していきましょう。